

# 40年を超える実績の英知を生かした 新たな事業展開がスタート

(株)栄住産業

## 屋上駐車場の改良

(株)栄住産業は、代表の宇都正行氏が1975年9月に鹿児島市で創業し、76年2月に法人改組した。宇都代表は当初、金属防水工事を手がけていた。事業を手がけるなかで、「戸建住宅の屋根をフラットにして金属防水し、屋根を有効活用する」という発想を生み出し、技術開発を積み重ねて製品化されたのが同社の『スカイプロムナード』だ。

現在、41万棟を超える施工実績を有している。その『スカイプロムナード』を進化させた屋上緑化・庭園の『OSORAリビング』など“屋根革命”とするスローガンのもと、屋上のプロフェッショナルとして全国で認知されている。

それら40年を超える実績の英知を生かし、新たな事業展開が始まった。同社・リノベーション事業部は、「福岡競艇場立体駐車場防水改良工事」を福岡市から受注し施工した(4社の競合入札のなか、同社が落札)。2018年6月5日から同年12月4日まで約6カ月間の工期で竣工した。

公共工事においては、大規模案件等において総合評価方式が採用されている。今回、同社が受注した防水工事も同様で、同社リノベーション事業部によると高く評価された提案ポイントは、

①福岡競艇場は施工中も営業するため、防水材の臭いや施工中のほこりが周囲に飛び散らないための工夫→ダストファイター(国土交通省NETIS登録技術)。

②酷暑・炎天下の屋上で工事を行うため、気象庁からのデータを元に気象状況・熱中症リスクを5~10分間隔で施工を行う人員に携帯電話のメールで通知。

③施工現場を監視カメラでリアルタイムにモニタリングし、現場——同社本社それぞれがオンライン上で映像を確認できる。タブレットでも確認可能。

工法(ウレタン塗膜防水とFRP複合防水仕様=Fiberglass Reinforced Plastics:繊維強化プラスチック)とともに以上の3点が、発注側の福岡市から高い評価を受けた。FRPは、船舶の防水用に採用される工法として知られている。

過去同社は、6年前から同様の公共工事の実績を上げていた。それでも今回の受注は、同リノベーション事業部としては初のケースで完工高も過去最大であった(福岡市における防水工事で歴代3位の発注額)。

同工事の工程は9工程で、既存防水の除去から始まり、下地をこしらえ、プライマー(下塗り塗料)とウレタンの層を重ね、FRP樹脂、ノン



施工中の様子

スリップ下塗り、そしてトップコートの7層で完成させた。

駐車場の特性で、車両の往来により他の建築・構築物より摩耗度が高いため、耐久性を高めつつ防水性を持続させることに注力した。耐用保証は10年。同社と駐車場防水エキスパートメーカーのディックブルーフィング(株)をはじめとした各協力企業との結集で実現した。そして前述した現場の安全性と周辺への配慮。オンラインによる施工管理で福岡市と図面や現場のやりとりをリアルタイムで協議するなど、きめ細かで迅速そして密なコミュニケーションを作り上げた。

屋上のプロとして同社の期待がさらに高まる。

(河原 清明)

### COMPANY INFORMATION

代表:宇都 正行  
所在地:福岡市東区原田3-5-6  
設立:1976年2月  
資本金:9,800万円  
TEL:092-622-6292  
URL:<http://www.eijyu.co.jp>